

# 最新の業況等

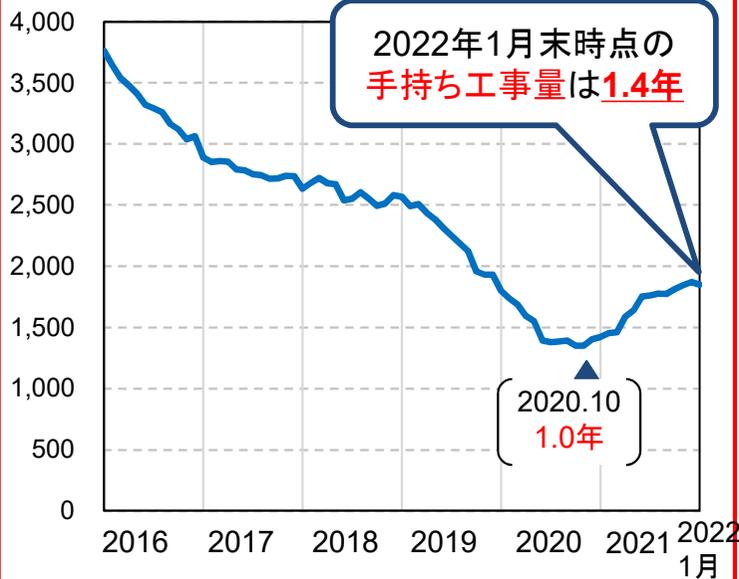
---

## 1. 我が国造船業の業況

○ 厳しい国際競争下に、新型コロナが加わり、一昨年の我が国造船業の手持ち工事量は危機的な状況まで低下。

○ 2021年春からコンテナ船、ばら積み船を中心に受注が増加し、手持ち工事量も一定の回復。

我が国の手持ち工事量の推移



(出典) 日本船舶輸出組合

## 2. 市場の動向

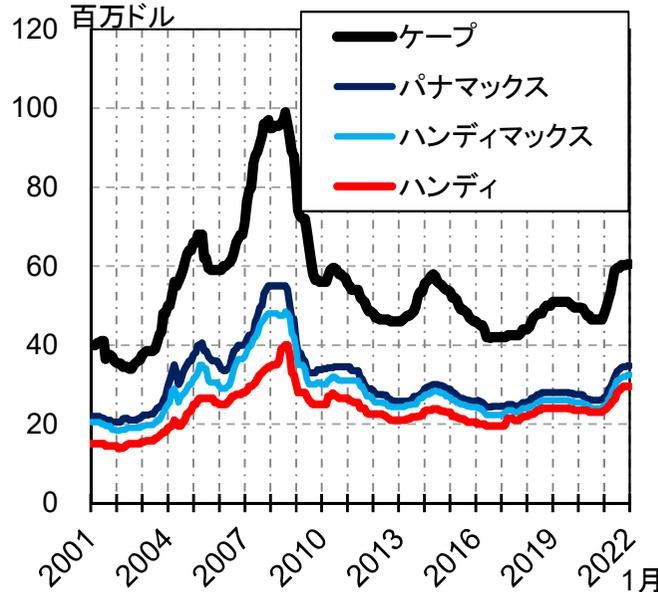
○ 国際市場における船価は一定の回復。

○ 自動車専用船等 **LNG燃料船**の導入が加速。  
**33隻の国内建造**が発表済。

※国内大手海運3社の公表資料による。

世界の造船船価の推移

(例) ばら積み船



(出典) Clarkson

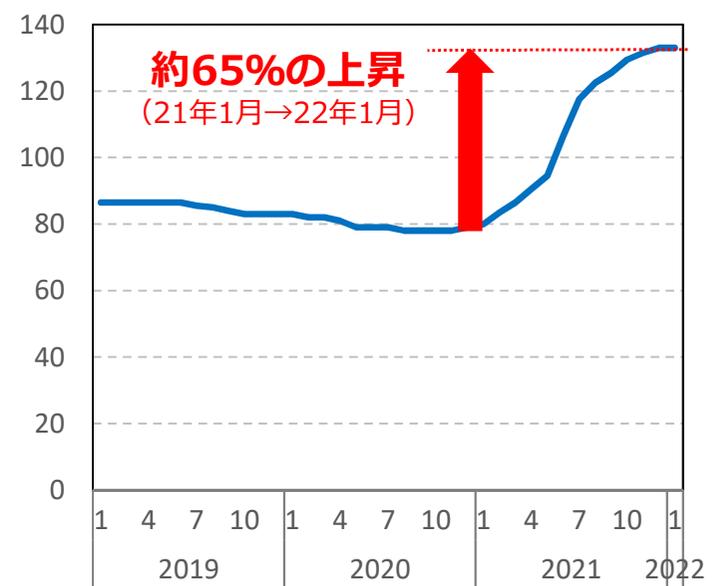
## 3. 外的要因(材料費)

○ 建造コストの2~3割を占める **鋼材の価格**は、中国、韓国で高騰し、日本でも急騰し、高止まり。

○ 船価の回復はあるものの、採算性悪化が懸念。

我が国の鋼材(厚板)価格の推移

(千円/トン)



(出典) 鉄鋼新聞(国内鋼材価格)、世界銀行(鉄鉱石価格)

- リーマンショック前の船舶の大量発注、その後の経済情勢等の影響で、船舶供給は過剰な状態が続き、運賃市況をトレンドで見ると、近年は比較的低水準で推移。
- 直近では、ばら積み貨物船は海運不況時と比較して回復しており、コンテナ船は短期運賃市況が急上昇し高止まり状態。
- 海運市況は、経済情勢、船腹需給等の影響を受けやすいため、引き続き動向を注視する必要があるほか、環境規制強化や環境意識の高い荷主のニーズを踏まえた船舶を積極導入する必要。
- コンテナ船市況の高騰により大手海運3社の第3四半期決算も好調。通期業績も各社が過去最高益を予測。

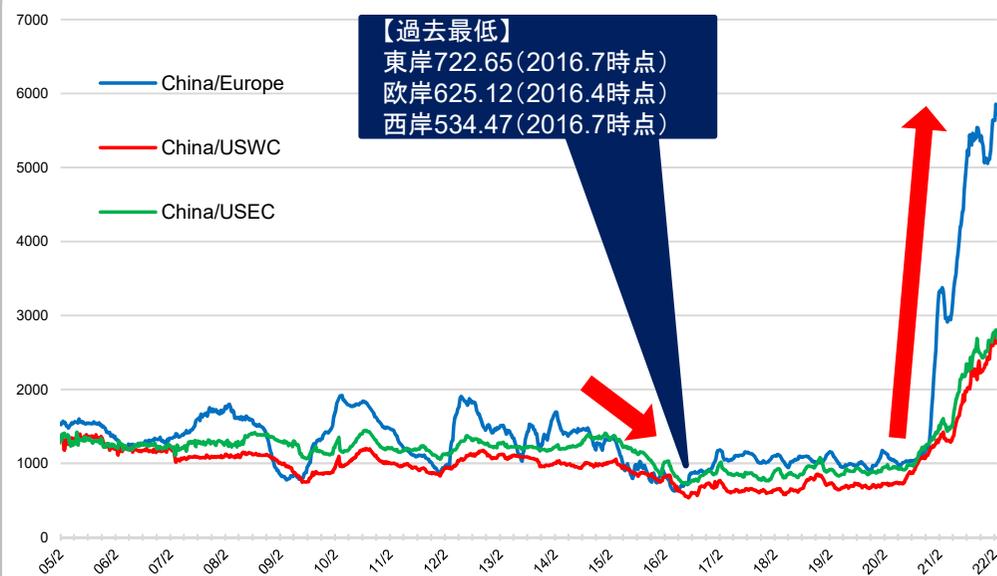
## 運賃市況の推移

<ばら積み船の運賃指数(BDI)>



BDI: 英国バルチック海運取引所が公表するばら積み船の運賃指数。  
1985年1月4日の値を1,000としている。

<コンテナ船の運賃指数(CCFI)>

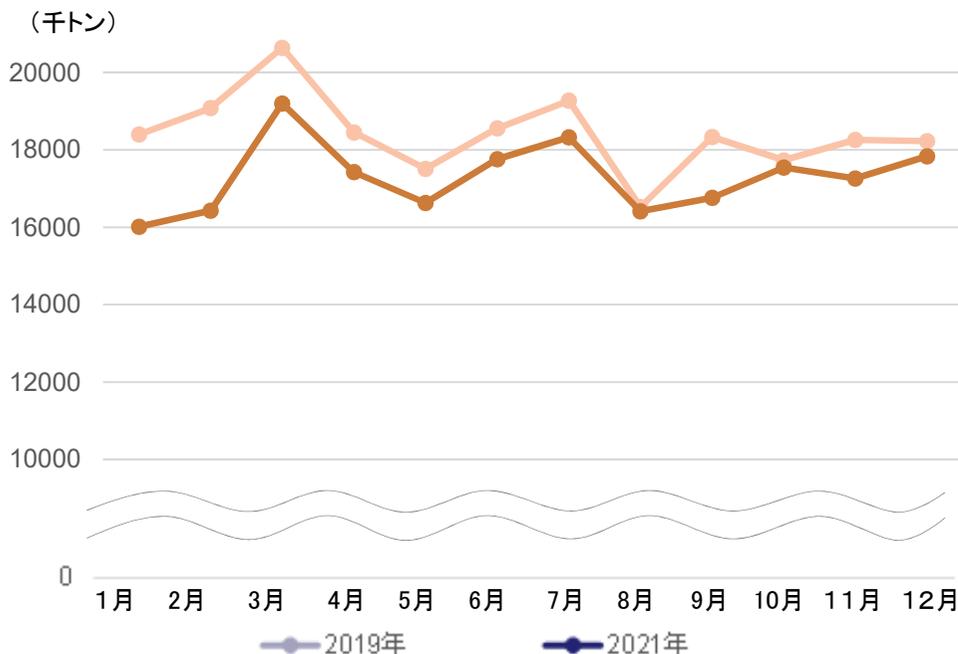


CCFI: 上海航運交易書が算出・公表する中国出しコンテナを対象とした運賃指数。  
1998年1月1日の値を1,000としている。

- **内航貨物船**は、2020年5月に取扱貨物量が前年同月の約75%にまで落ち込んだ。その後は少しずつ回復傾向が見られるものの、取扱貨物量はコロナ前の9割程度に留まっている。
- **内航旅客船**は、一度目の緊急事態宣言(2020年4月)発出後、観光船を運航する事業者の90%以上が、運送収入が3割以上減少。8月以降、回復傾向が見られたが、二度目の緊急事態宣言発出(2021年1月)に伴い、状況が再度大幅に悪化。以来、厳しい状況が続いている。
- 今般の燃料価格上昇の影響についても、内航海運業の事業環境を厳しくさせることから、原油価格高騰に対する緊急対策を実施している。

## 内航貨物船

○ 2021年1月から12月の取扱貨物量は、2019年同期9割程度に留まっている。

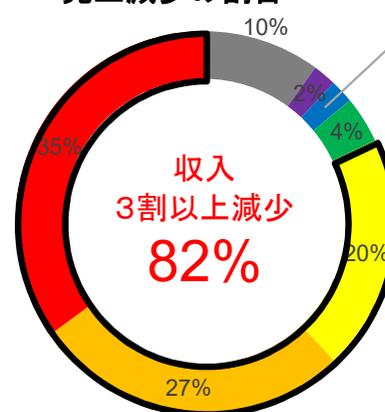


出典：日本内航海運組合総連合会「内航主要オペレーター輸送動向調査」より、海事局内航課作成。

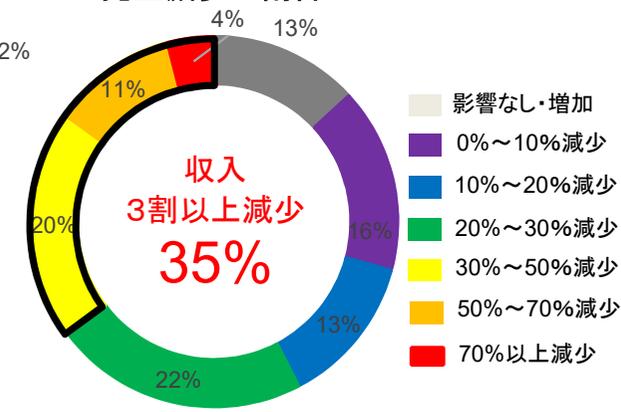
## 内航旅客船

- 観光船は、運送収入が30%以上減少した事業者が82%
- 観光船以外も、運送収入が30%以上減少した事業者が35%に及んでいる。 ※いずれも2022年1月時点

内航旅客船(観光船)の売上減少の割合



内航旅客船(観光船以外)の売上減少の割合



※新型コロナウイルス感染拡大前の2020年1月と比較を行ったもの  
 ※主に観光地に就航する船舶を「観光船」として海事局で分類  
 調査方法：内航海運(旅客)事業者99者(総事業者964者)に対して業界団体・各地方運輸局等より影響をヒアリング

## 現状等

- ・ 船員については、長期間連続乗船・連続休暇という特有の勤務パターン（例：内航貨物船は3か月乗船・1か月休暇が主流）等により予約が難しく、その改善が課題。
- ・ このため、以下のような対応を行い、船員へのワクチン接種を促進している。

## 対応

- ① 船員の寄港地での接種等が可能である旨の周知（厚労省・国交省→市区町村）
  - 住所地外接種届を省略可能に
  - **1回目と接種会場が異なる場合も予約可能に**
  - ※ 3回目接種についても、1・2回目の接種と同様の取扱である旨関係団体へ周知
- ② 市区町村への協力要請（地方運輸局等から市区町村に働きかけ）
  - **船員のワクチン接種への配慮**（**接種日の柔軟な調整**、住所地外接種の受入れ）
- ③ 荷主・オペレーターへの協力要請（主要荷主団体、内航総連に要請）
  - 船員のワクチン接種のための**運航スケジュール調整への協力**
- ④ **日本海員<sup>えきさい</sup>掖済会病院**における船員への**ワクチン接種**
  - 全国の病院で住所地外接種も受け入れ（7病院）